

新エネルギー産業の最新動向フォーラム

■主催：電子材料・デバイス技術専門委員会

■担当部署：知的基盤部（技術戦略G）

■参加者数：222名

概要

当協会「技術戦略委員会」（委員長：須藤亮／（株）東芝）の下部組織である「電子材料・デバイス技術専門委員会」（委員長：蔵田哲之／三菱電機（株））では、IT・エレクトロニクス産業の発展を続けていくための基盤となる電子材料及びデバイスの最先端技術調査を中心とした業界活動を実施しています。

近年、温室効果ガス排出抑制の観点から、化石燃料に代わる再生可能な新エネルギーの利用拡大が求められておりますが、IT・エレクトロニクス技術によって支えられる、我が国の新エネルギー産業に関する課題や今後の取り組みなどについて理解を深めるため、表記「新エネルギー産業の最新動向フォーラム」を当該委員

会にて企画し、去る6月3日（木）に東京／航空会館において実施しました。

今回のフォーラムでは、経済産業省の新エネルギー政策に関するご講演に始まり、社会的にも関心が高まっている太陽電池、太陽光発電、電気自動車、ホームエネルギーマネジメント、スマートグリッドと、盛りだくさんの内容をそれぞれ有識者にご講演頂き、盛況の中終了致しました。参加された約200名の皆様にとって、有意義な場であったことと思います。

また、今回参加できなかった方のために、フォーラム資料集を頒布しておりますので、ご利用頂ければ幸いです。

プログラム

○開会の挨拶

（社）電子情報技術産業協会 電子材料・デバイス技術専門委員会 幹事 金丸正剛 氏（（独）産業技術総合研究所）

○「新エネルギー政策の現状と今後の方向性」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー対策課長 渡邊昇治 氏

○「太陽電池の研究開発の最新動向」

東京工業大学 大学院理工学研究科 教授 小長井誠 氏

○「太陽光の大量普及時代に備えたNEDOの活動」

（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構スマートコミュニティ推進室室長代理 諸住 哲 氏

○「電気自動車の現状と将来動向について」

堤 健一 氏（三菱自動車工業（株））

○「ホームエネルギーマネジメントの技術的課題と展望」

新谷保之 氏（パナソニック（株））

○「スマートグリッド（次世代送電網）の将来展望と国際標準化」

九州大学 大学院システム情報科学研究科電気システム工学専攻 教授 合田忠弘 氏



小長井教授（東京工業大学）のご講演



会場の様子